

## 平成 30 年度大規模災害発生時廃棄物対策近畿ブロック協議会における 調査・検討事項及びスケジュール（案）

### 1. 主な調査・検討事項

#### (1) 近畿ブロックの府県等による災害廃棄物関連情報の整理

平成 28 年度及び平成 29 年度大規模災害発生時における近畿ブロックにおける広域的な災害廃棄物対策調査検討業務において行った調査・検討事項について、基本情報の補完（変更事項の確認）を行う。

また、今年度新規に整理する事項として次の 3 点を整理する。

- ・災害時の応援に関する準備状況の整理（府県、市町村、一部事務組合等対象）
- ・産業廃棄物処理事業者による災害廃棄物の処理能力（収集運搬、中間処理、最終処分）の整理（産業廃棄物協会の協力）
- ・漁協・市場関係者による腐敗性廃棄物への対応状況整理（ヒアリング調査）

#### (2) 情報伝達訓練の実施

関係機関による迅速かつ正確な情報伝達に係る訓練を行う。訓練にあたっては平成 29 年度調査で作成した各種報告様式などを用いて電話、ファックス、電子メールなどの手段により関係機関への情報伝達訓練を行う。

#### (3) 南海トラフ巨大地震を例としたケーススタディーの実施

環境省「災害廃棄物対策推進検討会 技術システム検討WG」で示された南海トラフ巨大地震に関する被害予測の結果を前提にして、近畿ブロックにおける特性を踏まえた次の事項についてケーススタディーを行う。

- ・災害廃棄物発生量の推計
- ・仮置場必要面積の推計
- ・処理可能量の推計
- ・運搬手段、運搬ルート の提案
- ・最適な処理期間及び処理スケジュール

#### (4) 行動計画の改定に向けた検討

平成 29 年 7 月に策定した行動計画について、環境省の検討会、災害廃棄物対策指針の改定、今年度の検討結果などを踏まえ、記載内容の点検を行う。

## 2. スケジュール（予定）

7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査の進め方の検討</li> <li>・災害廃棄物処理に係る調査</li> <li>・情報伝達訓練</li> <li>・ケーススタディー</li> </ul>	
8月		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ワーキンググループの意見交換</li> <li>・府県 第一回（8月8日）</li> <li>◆第1回協議会、セミナー（8月30日）</li> <li>・本年度の実施内容・進め方</li> <li>・調査協力依頼 等</li> </ul>
9月		
10月		
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害廃棄物処理に係る調査依頼（変更確認）</li> <li>●情報伝達訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ワーキンググループの意見交換</li> <li>・主要テーマについて意見交換（府県計3回、政令市・中核市1回、推薦市町1回）</li> </ul>
12月		
1月		
2月	調査結果のとりまとめ	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度報告書とりまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆第2回協議会、セミナー</li> <li>・とりまとめ事項報告</li> <li>・次年度の協議会の方針</li> </ul>